

様式第十八の四（第11条の3第3項関係）

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付：2023年11月20日

2. 認定事業適応事業者の名称
東ソー・ハイテック株式会社

3. 認定事業適応計画の内容

（1） 事業適応に係る事業の目標

近年、国際的に脱炭素化社会に向けた動きが活発になっている。弊社においても、太陽光発電設備を導入し、製品製造時のCO₂排出量を減少させていくことで、企業価値の向上と環境への負荷軽減を両立させていく。

（2） その事業の生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

2023年度より事業適応を開始し、2024年度（目標年度）までに弊社工場全体の炭素生産性を102%向上することを目標とする。

（3） 財務内容の健全性の向上を示す目標

2024年度（計画終了年度）に経常利益を計上することを目標とする。

（4） 事業適応の類型

③エネルギー利用環境負荷低減事業適応

（5） 計画の対象となる事業（日本標準産業分類における中分類名称及びその分類コード）

医療用計測器製造業（2973）

計画の対象となる事業は主に計測・医療用検査機器を製造するものであるため。

（6） 事業適応の具体的内容

計画初年度（2023年度）に、工場の屋根に太陽光発電設備を設置し、2024年2月から運用開始予定である。

目標年度（2024年度）では、工場全体で、購入している電力の一部を太陽光発電による再生可能エネルギー由来の電力に切り替えることで、電力使用に伴うCO₂排出量を減少させて炭素生産性を向上させる。

(7) 事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期 2024 年 1 月、終了時期 2025 年 3 月